
第一回 J A S C 年会開催概要

1) 年会テーマ :

サイエンスコミュニケーションの広がり

～サイエンスコミュニケーション活動と社会との関わり～

2) 開催趣旨

一般社団法人 日本サイエンスコミュニケーション協会（JASC）は、サイエンスコミュニケーションを促進することにより、社会全体のサイエンスリテラシーを高め、人々が科学技術をめぐる問題に主体的に関与していくことの実現に貢献することを目的として設立された。

本協会の目的を効果的に推進するため、全国の広範な仲間との交流を通じて情報や理念を共有し、協働して課題を解決していくことを目的に年会を開催する。

本年度は、「サイエンスコミュニケーションの広がり ～サイエンスコミュニケーション活動と社会との関わり～」をテーマに、国内外におけるサイエンスコミュニケーションの広がりを検証しながら、その中で現在、其々のサイエンスコミュニケーション活動が社会とどのように関わっているのか、今後どのように関わることが求められるのかを考察する。

3) 開催日 : 12月1日（土曜）、2日（日曜）

4) 会場 : お茶の水女子大学

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1

5) 主催 : 一般社団法人日本サイエンスコミュニケーション協会

共催 : *****

6) 参加者

- ・協会会員
- ・サイエンスコミュニケーションに関心のある方

7) 参加費

- ・現在検討中

8) プログラム(案) :

<12月1日>

- 9:00-12:00 • 会場準備 <各部屋>
- 10:00-11:00 • 理事会(非公開)
- 11:00-12:00 • 代議員総会(非公開)
- 12:00-12:30 • 関係者昼食
- 12:30-13:00 • 大会受付開始
- 13:00-13:05 • 開会
- 13:05-14:00 • 基調講演
- 14:00-14:05 • 休憩
- 14:05-15:30 • パネルディスカッション
- 15:30-16:15 • ポスターセッション(実験、工作の実物プレゼン含む)
- 16:15-16:45 • 全大会(事業報告、事業計画、決算、予算等)
- 16:45 • 初日終了
- 17:00 • (場所をお茶女から懇親会会場に移動)
- 17:30-19:30 • 懇親会

<12月2日>

- 9:00 • ワークショップ
- 研究発表、活動実践発表、自己の考え方やコンセプトの主張
- 12:00 • 終了

9) 大会実行委員会組織

実行委員長 田代英俊

副実行委員長 高安礼二

実行委員: 岩城邦典、遠藤勇夫、岡田 努、小倉 康、佐々義子、
永井智哉、二階堂恵理、横山誠一

以上

* * * * *